



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 WDB株式会社

コード番号 2475 URL <http://www.wdbg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中野敏光

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 大塚美樹

TEL 079-287-0111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,364	5.7	336	11.2	341	13.3	178	22.8
23年3月期第1四半期	5,073	2.3	302	377.1	300	268.5	145	577.0

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 178百万円 (22.8%) 23年3月期第1四半期 145百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3,590.60	—
23年3月期第1四半期	2,897.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,658	3,744	48.9
23年3月期	7,330	3,640	49.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,744百万円 23年3月期 3,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	700.00	—	1,500.00	2,200.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	1,000.00	—	1,800.00	2,800.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,780	5.1	540	△6.6	525	△8.8	262	△4.8	5,282.75
通期	22,500	7.6	1,230	△3.1	1,200	△6.2	600	△7.5	12,074.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	50,150 株	23年3月期	50,150 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	460 株	23年3月期	460 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	49,690 株	23年3月期1Q	50,150 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による直接的な被害に加え、原発事故の影響による電力使用の抑制等により、先行きは不透明な状況となっております。

国内の雇用情勢につきましては、厚生労働省が発表した平成23年5月の有効求人倍率（季節調整値）は0.61倍、総務省が発表した平成23年5月の労働力調査（速報）による平成23年5月の岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の完全失業率（季節調整値）は4.5%と、依然として高い水準で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、WDBメディカル株式会社で行っている医薬品開発受託機関連事業に対する相乗効果を発揮させるべく、平成23年4月に医薬品開発分野の翻訳および薬事申請関連資料の作成業務を行う株式会社アイ・シー・オーを100%子会社とし、研究職領域事業の一層の拡大を行っております。

また、平成23年6月には、ポストクスタイル株式会社を設立し、ポストク研究者が、産業界並びに研究機関で活躍できる一助になりえるよう、ポストク事業に取り組みはじめました。

以上のような活動の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、主として理学系研究職の売上高の増加により5,364百万円と前年同四半期と比べ290百万円（5.7%）の増収となりました。事業別の構成比は、人材サービス事業が98.2%、その他事業が1.8%であります。

営業利益は、336百万円と前年同四半期と比べ33百万円（11.2%）の増益、経常利益は、341百万円と前年同四半期と比べ40百万円（13.3%）の増益、四半期純利益は、178百万円と前年同四半期と比べ33百万円（22.8%）の増益となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

①人材サービス事業

研究職人材サービスの売上高が前年同期に比べ増加した結果、売上高は、5,266百万円と前年同四半期と比べ319百万円（6.5%）の増収、セグメント利益（営業利益）は、341百万円と前年同四半期と比べ66百万円（24.4%）の増益となりました。

（注）セグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額であります。

②その他

当セグメントの売上高は、97百万円と前年同四半期と比べ28百万円（ $\Delta 22.5\%$ ）の減収、セグメント利益（営業利益）は、11百万円と前年同四半期と比べ9百万円（ $\Delta 43.6\%$ ）の減益となりました。

（注）セグメント利益（営業利益）は、セグメント間取引消去前の金額であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の財政状態は、建設中の新社屋にかかる固定資産の増加等により総資産7,658百万円となり、前連結会計年度末と比較して328百万円の増加となりました。負債は、建設中の新社屋にかかる借入金の増加及び未払法人税等の減少等により3,914百万円となり、前連結会計年度末と比較して225百万円の増加となりました。

また、純資産は3,744百万円となり、前連結会計年度末と比較して103百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月12日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成23年4月1日に、医薬品開発分野の翻訳及び薬事申請関連資料の作成業務などを行う株式会社アイ・シー・オーの株式を取得し、連結子会社に含めております。

また、平成23年6月7日に博士号取得者の就職支援のため、科学技術を用いた研究開発、研究受託、試験、技術指導業務などを行うポストスタイル株式会社を設立し、平成23年6月15日には障がいのある方の自立と安定的な職場を確保するため、主としてデータ入力、ダイレクトメール発送などを行うWDB独歩株式会社を設立しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,307,973	1,251,575
受取手形及び売掛金	2,403,009	2,504,063
有価証券	—	15,057
商品及び製品	4,183	4,660
仕掛品	19,664	12,148
原材料及び貯蔵品	10,595	9,520
その他	321,139	294,804
貸倒引当金	△3,859	△4,483
流動資産合計	4,062,707	4,087,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	915,184	930,485
土地	1,485,285	1,519,700
その他(純額)	157,662	369,422
有形固定資産合計	2,558,132	2,819,609
無形固定資産		
のれん	91,140	127,511
その他	6,852	7,758
無形固定資産合計	97,992	135,269
投資その他の資産	611,270	616,738
固定資産合計	3,267,395	3,571,617
資産合計	7,330,102	7,658,964
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,245,351	1,292,081
短期借入金	163,800	580,000
1年内返済予定の長期借入金	180,000	190,002
1年内償還予定の社債	42,500	42,500
未払法人税等	404,246	108,347
賞与引当金	250,614	185,322
資産除去債務	29,891	29,992
その他	664,392	803,006
流動負債合計	2,980,795	3,231,253
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	315,000	279,998
退職給付引当金	26,041	31,250
役員退職慰労引当金	240,472	258,743
資産除去債務	60,231	60,436
その他	26,586	22,669
固定負債合計	708,332	683,098
負債合計	3,689,128	3,914,351

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	52,525	52,525
利益剰余金	2,814,841	2,918,723
自己株式	△24,564	△24,564
株主資本合計	3,642,803	3,746,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,829	△2,072
その他の包括利益累計額合計	△1,829	△2,072
純資産合計	3,640,973	3,744,612
負債純資産合計	7,330,102	7,658,964

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,073,410	5,364,212
売上原価	3,900,812	4,107,761
売上総利益	1,172,597	1,256,451
販売費及び一般管理費	870,069	919,968
営業利益	302,528	336,483
営業外収益		
受取利息	38	7
受取配当金	318	5,374
雑収入	4,452	2,997
営業外収益合計	4,809	8,379
営業外費用		
支払利息	3,561	1,537
雑損失	2,865	2,312
営業外費用合計	6,427	3,850
経常利益	300,910	341,013
特別利益		
賞与引当金戻入額	26,660	—
受取設備負担金	14,616	—
特別利益合計	41,277	—
特別損失		
固定資産除却損	4,984	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	34,526	—
その他	—	144
特別損失合計	39,511	144
税金等調整前四半期純利益	302,676	340,868
法人税、住民税及び事業税	74,868	104,833
法人税等調整額	82,516	57,618
法人税等合計	157,384	162,451
少数株主損益調整前四半期純利益	145,291	178,417
少数株主利益	—	—
四半期純利益	145,291	178,417

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	145,291	178,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△236	△243
その他の包括利益合計	△236	△243
四半期包括利益	145,054	178,174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,054	178,174
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	4,947,105	4,947,105	126,305	5,073,410
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,672	3,672	△3,672	—
計	4,950,777	4,950,777	122,632	5,073,410
セグメント利益	274,457	274,457	21,103	296,561

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	274,457
「その他」の区分の利益	21,103
セグメント間取引消去	6,966
四半期連結損益計算書の営業利益	302,528

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	5,266,300	5,266,300	97,912	5,364,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,158	4,158	—	4,158
計	5,270,458	5,270,458	97,912	5,368,371
セグメント利益又は損失(△)	341,426	341,426	11,895	353,322

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	341,426
「その他」の区分の利益	11,895
セグメント間取引消去	△16,838
四半期連結損益計算書の営業利益	336,483

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「人材サービス事業」セグメントにおいて、平成23年4月1日に株式会社アイ・シー・オーの株式を取得いたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結会計期間においては47,569千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末と比較して著しい変動がありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。